

平成二十九年 度 学 力 検 査

A
国

語

(九時三十分～十時十五分、四十五分間)

問 題 用 紙

注 意

- 一、「開始」の合図があるまで開いてはいけません。
- 二、答えは、すべて解答用紙に書きなさい。
- 三、問題は、**1** から **6** までで、六ページにわたって印刷してあります。
なお、問題用紙のほかに別紙があり、表に別紙1、裏に別紙2が印刷されています。
- 四、「開始」の合図で、解答用紙の決められた欄に受検番号を書きなさい。
- 五、問題を読むとき、声を出してはいけません。
- 六、「終了」の合図で、すぐに筆記用具を置きなさい。

1

次の①～⑧の文の傍線部分について、漢字は読みをひらがなで書き、ひらがなは漢字に直しなさい。(八点)

- ① 日が暮れる前に帰宅する。
- ② 緩やかな曲線を描く。
- ③ テーブルを囲んで談笑する。
- ④ 車窓からの景色を楽しむ。
- ⑤ 提出の期限をもうける。
- ⑥ 庭の草をみじかく刈る。
- ⑦ かいだんを上がって教室へ向かう。
- ⑧ 結果から原因をすいそくする。

2

別紙1の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。(十二点)

(一) 傍線部分(1)「秒」の偏を行書で書いたものはどれか、次のア～エから最も適当なものを一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア、イ、ウ、エ

(二) 傍線部分(2)「走ってくる人がいた」とあるが、この部分を単語に分けるとどうなるか、次のア～エから最も適当なものを一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア、走って／くる／人／が／いた
- イ、走って／く／る／人／が／いた
- ウ、走つ／て／く／る／人／が／い／た
- エ、走つ／て／く／る／人／が／い／た

(三) 傍線部分(3)「目の前が真っ暗になった」とあるが、歩が目の前が真っ暗になったのはなぜか、その理由を、後藤田コーチの行動とその行動から歩が期待した内容にふれて、書きなさい。

(四) 傍線部分(4)「感極まったように南原さんに抱きついた」とあるが、この行動から、河合さんのどのような様子が読み取れるか、次のア～エから最も適当なものを一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア、ひどく緊張している様子。
- イ、かなり困惑している様子。
- ウ、とても安心している様子。
- エ、非常に感激している様子。

(五) 傍線部分(5)「裏方として、先輩方の最後の大大会をお手伝いさせてもらおう」とあるが、歩がこのような気持ちになったのは、どのようなことが分かったからか、一年生である歩の思いと、歩が想像した、三年生である河合さんの思いにふれて、本文中の言葉を使って、六十字以上七十字以内で書きなさい。(句読点も一字に数える。)

別紙2の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。(十二点)

(一) 傍線部分①「食べる」と活用の種類が同じものはどれか、次のア～エから一つ選び、その記号を書きなさい。

ア、過ぐす イ、生きる ウ、受ける エ、来る

(二) 傍線部分②「ふるさとの川」とあるが、この言葉と同じ意味で用いられている言葉を、本文中から五字で抜き出して書きなさい。

(三) 文中の に当てはまる言葉として、次のア～エから最も適当なものを一つ選び、その記号を書きなさい。

ア、つまり イ、しかし ウ、なぜなら エ、ところで

(四) 傍線部分③「サケが森林を育てる」とあるが、この言葉はどのようなことをあらわしているか、海の物質が「サケが森林を育てる」ことにどのような関わっているかを明らかにして、本文中の言葉を使って、四十字以上五十字以内で書きなさい。(句読点も一字に数える。)

(五) この文章の内容に合うものとして、次のア～エから最も適当なものを一つ選び、その記号を書きなさい。

ア、サケは、海水から淡水に入り、川の上流までのぼったあと、体の中でさまざまな生理機能が変化する。
 イ、サケは、一生のうち何度か海と川を行き来して、下流から上流にのぼるときエネルギーを必要とする。
 ウ、海の水と塩分は蒸発して水滴となり、雨として山に戻り、川を流れて海にたまりつづけるため、海は塩辛い。
 エ、産卵を終えたサケの死骸は、鳥や魚やエビなどの餌になるとともに、サケの稚魚の栄養にもなっている。

次の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。(七点)

(注1) 葛西の香波前司という人は 秩父氏の子孫で 武芸の道で世間から認められた

故 葛西の香波前司と云ひしは、 秩父の末にて、 弓箭の道許りたりし人なり。 和田左衛門世を乱りし時、 葛西兵衛と云ひて、

加勢の軍勢の一員として

荒手にて、 鬼・こごめの様なりし和田が一門を駆け散らしたりし武士なり。 心も猛く、 情けも有りける人なり。

(注2) 世を乱した当時 (注3) 心が勇猛で (注4) 「つむりますのは

故鎌倉の右大將家の御時、 武蔵の江戸、 子細有りて、 召されて、 葛西に給ひけるに、 葛西兵衛申しけるは、「御恩をかぶり候ふは、

親族の者たちの世話をするためです 江戸氏とは以前から 親しい間柄です 過ちがありましたのなら、他の者にお与えください

親しき者どもをも 顧んが為なり。 身一つはとてかかくても候ひぬべし。 江戸既に親しく候ふ。 僻事候はば他人にこそ給はり候はめ」と

申すに、「争か給はらざるべき。 若し給はらずは、 汝が所領も召し取るべし」と叱り給ひけれども、「御勘当をかふる程の事は、

運の窮まりにてこそ候はめ。 力及ばず候ふ。 さればとて、 給はるまじき所領を、 争か給はるべく候ふ」と申しければ、

江戸をもさすが取り給はず。

〔沙石集〕による。

- (注1) 故——その人が亡くなっている意を表す。
- (注2) 葛西兵衛——葛西の香波前司のこと。
- (注3) 鬼・こごめ——鬼。鬼のように恐ろしいもの。
- (注4) 鎌倉の右大將家——源頼朝の門下。
- (注5) 御勘当——目上の人のおとがめ。おしかり。

(一) 波線部分「候ひぬべし」を現代仮名遣いに改め、ひらがなで書きなさい。ただし、漢字の部分はそのまま使用すること。

(二) 二重傍線部分①～④の中には、主語が他と異なるものが一つある。その番号を書きなさい。

(三) 傍線部分「給はるまじき所領を、争か給はるべく候ふ」とあるが、このように葛西の香岐前司が申し上げたのは、葛西の香岐前司がどのような柄で、江戸氏とどのような間柄であったからか、現代語で、二十五字以上三十五字以内で書きなさい。(句読点も一字に数える。)

(次のページへ) ←

次の「委員会での話し合い」は、第三中学校の図書委員会が、第七小学校で行う「本の読み聞かせ会」の案内チラシについて話し合ったときの様子の一部であり、「案内チラシの原案」は、第三中学校の図書委員のまなぶさんが作成したものである。これらを読んで、あとの各問いに答えなさい。(五点)

【委員会での話し合い】

【案内チラシの原案】

まなぶさん 「本の読み聞かせ会」の「案内チラシの原案」を作ってみました。みなさんの意見を聞かせてください。

けんたさん おうちの人の対して「来てください」という言い方が気に入りますが、どう思いますか。

まりこさん 確かに気になりますね。尊敬語を使った言い方にするといと思います。

あやのさん 私も、まりこさんと同じように思います。他に、「本の読み聞かせ会」をする日にちだけでなく、時間も書く必要がありますと思います。

まりこさん 確かに、受付の時間や開始の時刻は必要ですね。

まなぶさん そうですね。他に何か意見はありますか。

けんたさん 読み聞かせをする本の題名を書いておく方がいいと思います。

あやのさん
①
まなぶさん
ないといけませんね。

けんたさん
①
まなぶさん
そのとおりですね。では、読み聞かせをする本については、後で話し合うことにしましょう。本が決まったたら、本の題名を書き加えましょう。

まりこさん
①
まなぶさん
これまでに聞かせてもらった意見をもとに、「案内チラシの原案」に書き加えて、次回の委員会でもう一度提案します。

本の読み聞かせ会

第三中学校図書委員会

第七小学校の低学年のみなさん、10月27日(金)から11月9日(木)は、読書週間です。

今回は、低学年のみなさんが楽しむことができるような本の読み聞かせ会を行います。

ぜひ来てください。ご都合がよろしければ、おうちの人も来てください。

- 1 日にち
10月27日(金)
- 2 場所
第七小学校図書室
- 3 内容
 - ・初めのあいさつ
 - ・読み聞かせ①
 - ・読み聞かせ②
 - ・終わりのあいさつ

(一) 【委員会での話し合い】の中の傍線部分「尊敬語を使った言い方にする」とあるが、「案内チラシの原案」の中の「おうちの人も来てください」の「来てください」を、尊敬語を用いて、書き改めるとどうなるか、次のア～エから最も適当なものを一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア、お参りください イ、お伺いください
ウ、お越してください エ、お召してください

(二) 【委員会での話し合い】の中の ① に当てはまる言葉を、「案内チラシの原案」の中から十二字で抜き出して書きなさい。

(三) 【委員会での話し合い】にしたがって、「案内チラシの原案」にどのようなことを書き加えるか、次のア～カから適当なものを二つ選び、その記号を書きなさい。

- | | |
|------------------|-----------------|
| ア、読み聞かせをする本の内容紹介 | イ、受付の時間と開始の時刻 |
| ウ、読み聞かせをする委員の名前 | エ、第七小学校の校舎案内図 |
| オ、読み聞かせをする本の題名 | カ、図書室を利用するときの注意 |

6 「季節を感じるとき」について、あなたの考えを、あとの【注意】にしたがって書きなさい。(六分)

【注意】

- ① 題名は書かずに本文から書き出しなさい。
- ② あなたが季節を感じるときを具体的に取り上げ、取り上げた理由がわかるように書きなさい。
- ③ あなたの考えが的確に伝わるように書きなさい。
- ④ 原稿用紙の使い方が正しい、全体を百六十字以上二百字以内にまとめなさい。